



参加者を代表して二十歳の誓いを述べた小畑前さん（左）と廣田夏凜さん

成人式を名称変更後初

## 令和5年白老町二十歳を祝う会

昨年4月の民法一部改正で成人年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、町は20歳の皆さんを対象にした式典開催という方針で旧成人式の名称を変更しました。有志による実行委を組織し、準備を進めてきました。

式典は1月8日、白老コミセンを会場に催され、対象者117人（男性57人、女性60人）のうち85人が出席しました。町婦人団体連絡協議会、白老吹奏楽団、北海道栄高校書道部、町青年団体連絡協議会がさまざまな場面で協力しました。出席者の中には虎杖浜出身で北海道日本ハムファイターズの根本悠楓さんの姿もあり、出席者が書いた応援メッセージのボードのプレゼントや写真撮影などで人気を集めていました。

戸田安彦町長はしおりの中で「皆さんには無限の可能性があり、何気ない日常の一つ一つの選択が未来につながっています」とエールを贈りました。

華やかな晴れ着と凛々しいスーツ姿の出席者らは、友人との久々の再会や恩師のビデオレターにマスク越しに笑顔を見せ、記念写真を撮り合っていました。



少々照れながら、会場からの応援メッセージボードを受け取る根本選手



わが子の成長を感慨深げに見守る保護者ら

最後は勇気凛々、「銀河鉄道999」の演奏で出席者を送り出した白老吹奏楽団の皆さん

